



# 3月 土居隣保館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1 入居イベント 10:00~	2	3	4
5 どいりんほかん 土居隣保館 まつり	6	7 からてきょうしつ 空手教室	8	9 入居イベント 10:00~	10 じんけんざだんかい 人権座談会 18:30~	11 もっこうきょうしつ 木工教室
12	13	14 からてきょうしつ 空手教室	15	16 入居イベント 10:00~	17	18
19	20 ゆうゆう 悠遊クラブ 10:00~	21 しゅんぶん ひ 春分の日	22	23	24 しよくぎょうそうだん 職業相談 10:00~	25
26	27	28 からてきょうしつ 空手教室	29	30	31	

# 土居隣保館便り

令和5年  
3月号

発行:土居隣保館 〒799-0703 土居町藤原 5-400-3 TEL/FAX 28-6356



## 第31回土居隣保館まつり

日時: 3月5日(日) 10:00~15:00  
 内容: 10:00 開会  
 10:10 人権作文発表  
 小・中・高校の各校から1名ずつ発表  
 11:00 人権作品展示  
 15:00 閉会

★今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、バザーは実施いたしません。

★ご来館者の皆様へ 新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力ください。  
 ・マスク着用 ・検温の実施 ・手指消毒の励行 ・来館者確認票の記入

※ご来館の際は、土居隣保館内駐車場または、土居隣保館東側リンテック(株)さん  
 駐車場をご利用ください。

## 隣保館では、人権相談や職業相談を行っています

悩んでいることはありませんか？

隣保館は、いつでも人権に関わる悩みを相談できる窓口です。「職場でのハラスメント」、「職場や学校に行けない」など悩みがありましたら、何でも相談してください。

また、毎月25日(原則)は、ハローワークの巡回相談(職業相談)を行っています。巡回相談は、電話による予約制となっています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更・中止となることがあります。



だい かいど いちいき ねんせいこうりゅうかい  
第2回土居地域6年生交流会

2月8日(水)、第2回土居地域6年生交流会を土居中学校で開催しました。  
この交流会は、差別を許さない思いをしっかりと自分のものとして受けとめ行動しようとしている6年生が、学校を超えて交流し、人権に関する学習を重ねることにより、差別を許さない思いでつながる仲間としての連帯感を高めることを目的としています。  
当日は、「身元調査お断り運動について」土居中学校での取組の発表や人権劇の動画を視聴したあと、班別に分かれて意見交流を行いました。班別の話し合いには、中学生も参加して自分にできることについて皆で話し合いました。

かくこうじどう かんそう  
【各校児童の感想】

せきがわしょうがっこう くりはらあや か  
関川小学校 栗原彩嘉さん

6年生交流会に参加し、自分の考えていた意見以外に班の人たちの意見を知ることができました。中学生の発表も聞いて、自分が考えた意見はSNSで今の世の中は、簡単に人の情報を知ることができるし、人の情報を勝手に発信することができるので怖いと思いました。そして、個人の情報をばらすことで相手の人も傷つくし、周りの人にも影響を与えるので身元調査は本当にいけないことだと思いました。  
私にできることは、「身元調査お断り運動」を知らない人に広めたり、家にステッカーを貼ったりするなどの行動をしていくことが大事だと思います。班の人たちの意見も取り入れて生活していきたいです。

どいしょうがっこう のむらななほ  
土居小学校 野村奈々帆

私は、交流会に行き差別はおそろしいものだと思いました。中学生の発表を聞いて、身元調査で差別をするのは人を傷つけて命を奪ってしまうので、絶対に許せない行為だと強く思いました。  
話し合いのときは、みんなの意見をしっかりと聞き、自分の考えを深める事ができたと感じます。みんな話し方は違うけど、差別をなくす意志は一緒だと聞いていてよく伝わりました。  
私は、これから差別をなくすためには、まず差別せず、差別をしている人がいたら注意をします。他にもある差別のことをみんなに知らせていき、差別がない楽しい地域にしていきたいです。

きたしょうがっこう やまのぐち ゆい  
北小学校 山之口結衣さん

私は交流会で、身元調査について話し合いをして、身元調査お断り運動をもっと広めたいと思った。身元調査によって、自分にはどうしようもないことで差別され、結婚や就職が不利になることはおかしいことだと思いました。  
班別の話し合いでは、中学生が「かわいそうとか同情だけでじゃ差別はなくなる」と言っていた。その意見を聞いて、思うだけで行動しなければ何も変わらないと思った。だから、これからは差別や身元調査をなくすために、自分からステッカーを貼り、身元調査を断っていく。そして、差別をしている側に注意をしたり、受けている側に寄り添ったりするなど、自分にできる行動をとることで自分から差別をなくしていく。

こふじしょうがっこう むらかみひなた  
小富士小学校 村上陽菜

私は、中学生の発表や人権劇を見て差別はやっぱり駄目だと思いました。人権劇を見ていると「地域がちがうから関係ない」と思っている人や「知るのはあたりまえ」「身元調査お断り運動をするから知らない人にまで差別を広める」など間違った考え方を正しいと思っている人がたくさんいることがわかりました。  
私の家に身元調査お断りのステッカーがあるのにはっていないのはるようにしたいです。そして、私の家の近くに住んでいる方も、身元調査お断りのステッカーを貼っていません。身元調査について知らない方もたくさんいるので声をかけていきたいです。

ながつしょうがっこう かわかみしょうた  
長津小学校 川上翔太

僕は6年生交流会に参加して、人権・同和問題について、たくさんの6年生と話し合いました。最初に中学生たちの発表や動画を見ました。動画を見た感想を発表するときに、手を挙げて発表しました。たくさんの人たちがいて緊張したけれど、自分の感想を伝えられて良かったです。その後、班に分かれて話し合いました。そこで、今まで学習してきたことについて話し合いました。他の学校の人の話も聞いて、考えが深まりました。差別は自分の問題ではないと思っている人もいるので、差別は自分の問題とってほしいです。  
交流会で話し合った人とは、差別をなくす仲間として、差別をなくしていきたいです。